

NPO法人ブレイブサークル運営委員会

5年間で延べ約1,000の自治体が活用！

「大腸がんクイズラリー」無償提供資材リニューアル

～ノベルティーの“パラパラまんがメモ帳”で正しい便の採り方を～

全国で官民連携による大腸がん検診普及啓発活動を展開するNPO法人ブレイブサークル運営委員会(所在地:東京)は、2018年4月1日より大腸がん検診の大切さを呼びかける市民参加型の啓発資材「大腸がんクイズラリー」をリニューアルします。この運営資材の無償提供は2013年8月から始めており、2017年度は187の自治体でご活用いただきました。

国内で大腸がんにかかる方の数は30年で6倍になり、がん死亡数のうち大腸がんで亡くなる方は男性では3位、女性では1位\*となっており、乳がんの1.68倍もの方が亡くなっています。国は「がん対策推進基本計画」で、大腸がん検診受診率50%(当面40%)を目標に掲げていますがまだ達成できていません。

\* 国立がん研究センターがん情報サービス『がん登録・統計(2015年実績)』

これまで「大腸がんクイズラリー」を利用いただいた自治体からは、「市民の関心をひき、気軽に参加してもらえた」「親子で参加して学べる」等、ご好評いただいています。

2018年度版は、より分かりやすく親しみやすいイラストやデザインに変更し、4月から都道府県がん対策部門や市区町村へ無償提供を開始します。申し込みは当法人Webサイトより受け付けます。

また、より多くの皆さまに関心を持ってもらえるよう、参加者へのノベルティーには、間違いの多い便の採り方を正しく学べる”パラパラまんが”を用紙面に印刷したメモ帳を用意いたしました。

NPO法人ブレイブサークル運営委員会では「大腸がんクイズラリー」を通じて、より多くの市民に大腸がん検診・精密検査受診を呼びかけてまいります。

#### 「大腸がんクイズラリー」実施概要

大腸がんの現状や、検診と精密検査の必要性等をわかりやすく説明するポスター4種類を見ながら、がんの予防に関する生活習慣のチェックと大腸がんに関する5問のクイズ(①かかりやすい年齢、②自覚症状について、③検診内容、④正しい採便方法、⑤陽性への対応)に答えて学ぶ市民参加型の啓発資材です。誰でも気軽に参加できます。

【期 間】2018年4月～2019年3月末

【申込方法】ブレイブサークル運営委員会Webサイトより

【配布物】ポスター4枚、タイトルポスター2枚、記入用ボールペン10本、クイズ解答用紙(裏面アンケート)、小冊子、ノベルティー(メモ帳)は各100部。これら全てをセットにしてお送りします。



<p>毎年1回 大腸がん検診(便潜血検査)を受けましょう。</p> 	<p>毎年1回 大腸がん検診(便潜血検査)を受けましょう。</p> 	<p>毎年1回 大腸がん検診(便潜血検査)を受けましょう。</p> 	<p>毎年1回 大腸がん検診(便潜血検査)を受けましょう。</p> 
---	---	---	---

↑採便方法をパラパラまんがで再現

パラパラまんがメモ帳

※「パラパラまんが」動画は<http://bravecircle.net/newsrelease/4986>をご覧ください。

本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先

NPO法人ブレイブサークル運営委員会／広報担当 山田、小林

TEL:03-6908-9160 FAX:03-6908-9150 E-mail: info@bravecircle.net

※NPO法人ブレイブサークル運営委員会は官民連携により全国で大腸がん検診啓発活動を展開する団体です

<http://www.bravecircle.net/>